

ジョルダン 中間ビジネスレポート

2020.10.1 ▶▶ 2021.3.31



JORUDAN

証券コード：3710

トップメッセージ

代表取締役社長 佐藤 俊和

日本発MaaSの足がかりとなるモバイルチケットの導入が加速 スマートシティ構想の実現に向けて顔認証乗車実証も進展

当第2四半期の連結業績は、コロナ禍による行動制限の影響を受け、旅行需要減及び交通機関の検索回数減・移動サービスへの広告需要減等が大きく響き、全体として大幅減収となりました。利益面は旅行の仕入高の減少のほか、人材の部署異動を含む社内リソースの活用や外注費・人件費の削減等のコスト低減効果に為替差益の増加が加わり、親会社株主に帰属する四半期純利益は46百万円の黒字となりました。

「乗換案内」の各種インターネットサービスの月間検索回数は約1億6,300万回、有料会員数・取り放題サービス等の月額利用者数合わせて約27.9万人と一定規模を維持しているものの、移動制限が続く中でアクセス数は減少しています。そうした厳しい状況下でも、頻繁に実施される減便・運休を伴うダイヤ改正に適宜対応し、社会インフラを支える情報サービスとして、信頼性の維持に努めています。また、同一アプリで13の外国語による多言語化を実現しました。徒歩区間のタクシー検索やシェアサイクルに対応するなどマルチモーダル化も進捗しております。駅から駅だけではなく、Point To Pointで場所を指定した検索と地図を活用した案内も強化していきます。今後、ID連携の簡便化から決済手続きまで可能とするような対応も進めていきたいと考えています。

最近特に力を入れている分野では、モバイルチケット展開が拡大し、3月末現在16事業者・43券種の稼働に至っています。目視だけでなく、スマートフォンでの読み取りによる乗車・降車の実証実験も進み、実際に4月からは福岡

市地下鉄の一部駅で実証実験が行われています。要望を受けているモバイルチケットの回数券利用も含めた券種増加を実現しながら、鉄道だけでなく施設利用や飲食まで一気通貫するモデルを構築し、日本発MaaS (Mobility as a Service)の足がかりとしていきたいと考えています。また、バス運行のオープンデータを配信する公共交通HUBシステムへのデータ掲載は481社・自治体にまで拡大、観光サイト向けソリューション「乗換案内Visit」の導入企業・団体も引き続き拡大しています。

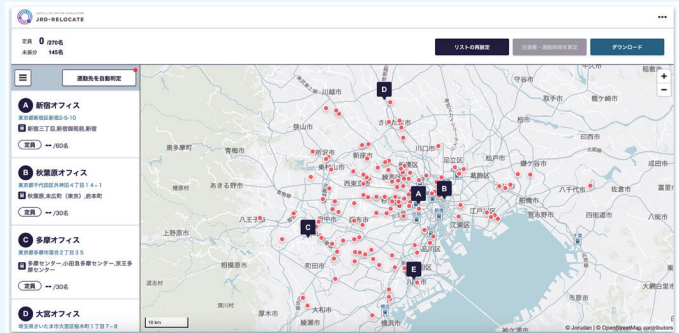
さらに、オフィス配置の検討に便利なサテライトオフィスシミュレータ「JRD-RELOCATE (リロケート)」の提供を開始しました。また、駅基点でなく出発地→到着地で移動経路算出から精算ができる新旅費精算システム「JRD-SmartAssist (スマートアシスト)」といった新サービスの提供を開始したほか、千葉県・ユーカリが丘でのスマートシティインフラになり得る顔認証乗車実証実験に当社のまちづくりクラウドサービス「JorudanStyle3.1」が採用されました。

その他、出版事業において思い切った見直しをかけ、当社の活動等をまとめた「MaaSをめぐる冒険」を出版したところ、新たな引き合いが増える結果となりました。今後、広報・宣伝に重きをおいた利活用も視野に入れていきたいと考えています。

通期の見通しは、上振れ要因が見えつつあるものの、売上高の製品・サービス別の内訳は調整しつつ全体としては期初に発表した予想を据え置き、減収減益ながら黒字確保を必達したい考えです。

サテライトオフィスシミュレータ「JRD-RELOCATE (リロケート)」の提供を開始

2020年11月30日より、サテライトオフィスシミュレータ「JRD-RELOCATE」の提供を開始しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、首都圏近郊にサテライトオフィスを設置する企業が増えており、これに対してジョルダンが培ってきた公共交通の情報や経路検索技術を用い、サテライトオフィス設置による従業員の通勤時間・通勤費・交通費の算出と現状との差分の計算が行えるサービスとして提供しています。



宮古島でのMaaS実証実験が国土交通省のモデル事業に選定

宮古島市とジョルダンを含む数社で企画した宮古島でのMaaS実証実験が、国土交通省の「令和2年度日本版MaaS推進・支援事業」に選定されました。この実証実験は、2021年1月25日～3月15日の期間において地域活性化と市民サービス向上への寄与を目的に実施され、相乗りタクシーの運行及び住民・島出身者向けの新たなサブスクリプションサービスの提供を行いました。

新旅費精算システム「JRD-SmartAssist (スマートアシスト)」の提供を開始

2021年3月15日より、新旅費精算システム「JRD-SmartAssist」の提供を開始しました。従来の駅発着ではなく、出発地・到着地に特定の場所を指定することで、移動経路を算出し、精算することが可能です。場所の指定には、各種カレンダーデータやモバイルOA（出退勤/日報システム）の位置情報も利用できます。また、オンラインで精算の申請等が行えるため、テレワーク等の新たな勤務形態にも対応したサービスです。



フリーパス検索機能を大幅拡充

2021年3月30日より、「乗換案内」アプリにおける「フリーパス検索機能」の大幅な拡充を行いました。券種を指定して検索することで、そのフリーパスで利用可能な交通機関に限定した経路の検索が可能です。今回の拡充により、フリーパスを利用した経路検索機能としては業界最多となる全42券種に対応したことになります。

「フリーパス検索機能」は、ジョルダンでモバイルチケットとして販売している「北九州市営バス1日乗車券」「伊予鉄市内電車1Dayチケット」等の券種にも対応しています。検索・チケット購入・乗車を「乗換案内」アプリ1つで完結でき、MaaS対応機能としてシームレスで快適な移動体験が可能です。



四半期連結財務諸表ダイジェスト

四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 2020年9月30日	当第2四半期 2021年3月31日
資産の部		
流動資産	4,344,460	4,410,871
固定資産	1,156,936	1,118,234
有形固定資産	192,616	408,667
無形固定資産	86,181	123,795
投資その他の資産	878,139	585,771
資産合計	5,501,397	5,529,105
負債の部		
流動負債	623,439	613,990
固定負債	43,911	38,002
負債合計	667,350	651,992
純資産の部		
純資産合計	4,834,047	4,877,113
負債・純資産合計	5,501,397	5,529,105

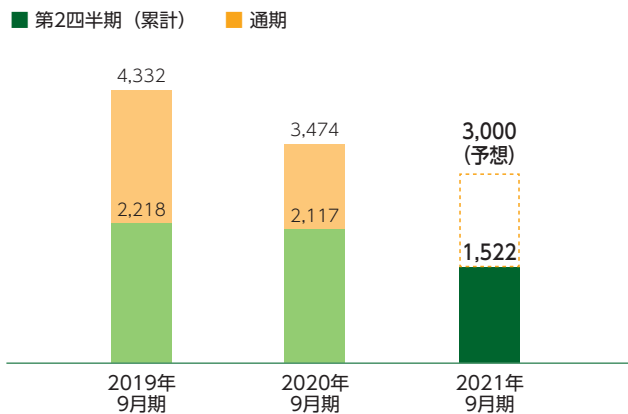
四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期累計 2019年10月1日から 2020年3月31日まで	当第2四半期累計 2020年10月1日から 2021年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	△28,309	84,165
投資活動による キャッシュ・フロー	△89,830	△108,344
財務活動による キャッシュ・フロー	97,295	△29,840
現金及び現金同等物の 四半期末残高	3,476,137	3,594,698

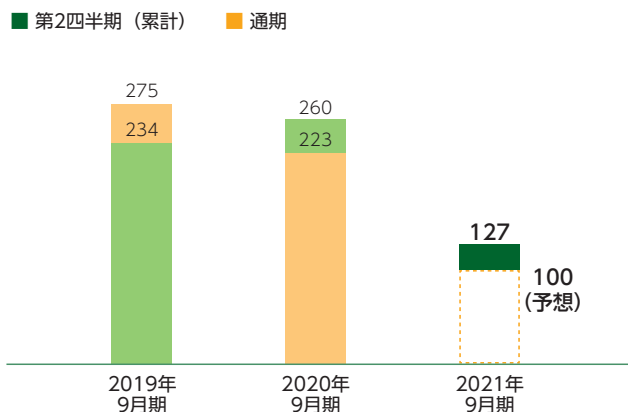
売上高

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



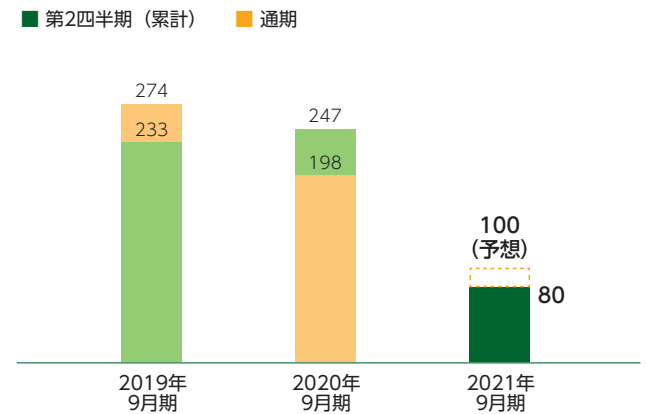
四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期累計 2019年10月1日から 2020年3月31日まで	当第2四半期累計 2020年10月1日から 2021年3月31日まで
売上高	2,117,534	1,522,890
売上原価	1,174,470	820,126
売上総利益	943,063	702,764
返品調整引当金戻入額	12,738	881
返品調整引当金繰入額	4,547	8
差引売上総利益	951,254	703,637
販売費及び一般管理費	703,707	623,108
営業利益	247,547	80,528
営業外収益	14,316	47,526
営業外費用	1,121	431
経常利益	260,741	127,624
特別損失	23,890	31,956
税金等調整前四半期純利益	236,851	95,667
法人税等合計	88,062	51,217
四半期純利益	148,789	44,450
非支配株主に帰属する 四半期純損失 (△)	△875	△1,749
親会社株主に帰属する 四半期純利益	149,664	46,200

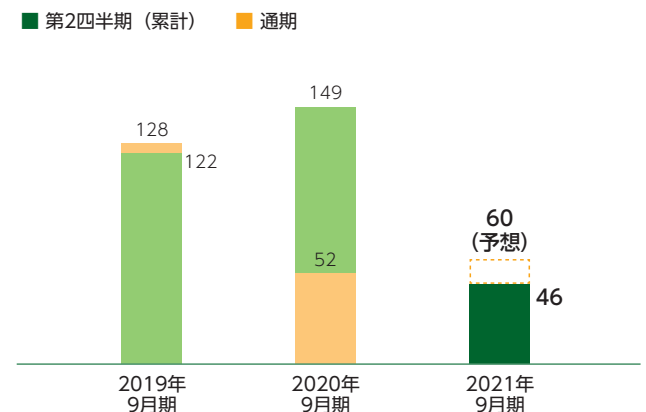
営業利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益

(単位：百万円)



スマートフォン向け「乗換案内」のご紹介



「jordダン」
(スマートフォンサイト)
<https://www.jorudan.co.jp/>



無料



iPhone版「乗換案内」「乗換案内Plus」 「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

App Storeにて
App > ナビゲーション >
「乗換案内」「乗換案内Plus」「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

無料

90日間
860円
(税込)



Android版「乗換案内」「乗換案内Plus」 「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

Google Playにて
アプリケーション > 地図&ナビ >
無料アプリケーション > 「乗換案内」
「行き案内 - 乗換案内シリーズ」
有料アプリケーション > 「乗換案内Plus」

無料

90日間
840円
(税込)

会社概要 (2021年3月31日現在)

商号 ジョルダン株式会社
(Jorudan Co.,Ltd.)
本社所在地 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10
設立 1979年12月
資本金 2億7,737万5,000円
従業員数 連結198名、単体150名

主要な子会社 (2021年3月31日現在)

コンパスティビー株式会社
事業内容: 広告代理業

ゼストプロ株式会社
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

イーツアー株式会社
事業内容: インターネットによる旅行商品の販売

株式会社悟空出版
事業内容: 出版業

株式会社ジェイフロンティア
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

J MaaS株式会社
事業内容: ICTを活用した移動手段の手配・販売・提供サービス

若尔丹(上海)軟件開發有限公司
事業内容: ソフトウェア・コンテンツの企画・開発

杰昱(上海)信息技術有限公司
事業内容: インフラ事業・ハードウェア販売・ソフトウェア開発

株主優待のご案内 乗換案内PREMIUM(株主優待版)

対象になる株主様は?

・9月末と3月末に当社株式100株以上お持ちの方

いつ届くの? いつから使えるの?

・12月末お届け(翌年1月1日~6月30日の間有効)
・6月末お届け(7月1日~12月31日の間有効)

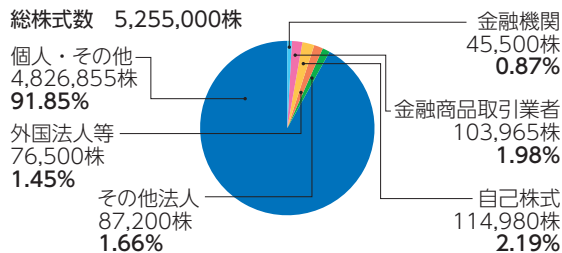
どんな機能が使えるの?

・PCで無料版にはない多彩な経路検索
・スマートフォン向け有料サービスも利用可能

株式状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数…………… 19,000,000株
発行済株式総数…………… 5,255,000株
株主数…………… 4,092名

所有者別株式分布状況 (2021年3月31日現在)



株主メモ

- 事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
- 定時株主総会 毎年12月
- 基準日 毎年9月30日
- 配当金受領株主確定日 9月30日及び中間配当を実施する場合は3月31日
- 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL <https://www.jorudan.co.jp/ir/>
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号